# 中國文化大學(台湾)との国際合同実習レポート 2024 年 8 月 12 日~18 日

2024 年 8 月 12 日から 18 日までの 1 週間、台湾・新北市にある阿里磅生態農場 (Alibang Ecological Farm)で、琉球大学の生物系学生と中國文化大學 (CCU) の学生による国際合同実習を行いました。この 実習は 2016 年から毎年開催されており、コロナ禍による中断を除いて、今回で 6 回目となります。今年の テーマは「葉の形態と環境要因の関係」でした。

琉球大学からは学生 15 名、教員 2 名(傳田哲郎、小林峻)、TA2 名(東哲平、村上裕実)が参加し、CCUからは学生 12 名と教員 3 名(Liao, C-C 先生、Chen, Y-H 先生、Tseng, I-H 先生)、TA3 名(Chang, C-C、Hsu, C-F、Lee, Y)が参加しました。さらに、北九州市立いのちのたび博物館の伊澤雅子館長も参加してくださいました。

#### 8月12日:実習スタート!

この日、私たちは那覇空港から台湾へ出発。桃園国際空港では、CCU の皆さんが元気に出迎えてくれました。実習中に行動を共にするチームメンバーと顔合わせをした後、バスで阿里磅生態農場へ向かいました。途中、新北市の淡水で遅めの昼食(早めの夕食?)をとってから、農場に到着。施設の使い方やスケジュールの説明を聞いた後、それぞれの部屋へ。夜には簡単な自己紹介が行われましたが、まだまだ緊張した様子でした。



## 8月13日:葉の採集と環境要因の計測

実習 2 日目。この実習は、講義や実習の説明も全て英語で行われます。Liao 先生と Tseng 先生から 実習内容の説明を受けた後、チームごとに園内を回り、5 種類の植物から葉を採集すると共に、相対クロロフィル含有量や照度、相対湿度、気温を計測しました。その後、採集した葉を持ち帰って大きさや厚さなどを計測しました。厚さの計測には多少の工夫が必要で、チームごとに進捗に差が出たようです。作業は夕食を挟んで夜まで続きました。



#### 8月14日:渓流での生物観察とデータ整理

昨日は天気が良くなかったので、朝のうちに再び野外で照度、相対湿度、気温を計測し直しました。その後、阿里磅生態農場の近くにある阿里磅川へ出かけ、生物観察を行いました。スタッフの方から説明を受けた後、川に入り、生物を採集したり、罠にかかったカニを観察したりと、楽しい時間を過ごしました。帰りには土砂降りの雨に遭いましたが、それも良い思い出です。午後は計測機器の使い方とデータ入力に関する説明を受け、夜はデータ整理と解析を行いました。



# 8月15日:土壌環境の計測とプレゼン準備

午前中は Tseng 先生から土壌の採取や pH の測定方法について説明を受けてから野外へ。植物が生えている場所の土壌水分含量と電気伝導度を計測した後、土を持ち帰って pH の測定を行いました。そしてまた雨。。。この後は夜遅くまで、データ解析と翌日のプレゼン準備が続きました。この日が一番ハードだったかもしれません。





# 8月16日:いよいよプレゼン!

朝 7 時 30 分からチーム毎のプレゼンがスタート!短時間で多くのデータをまとめてプレゼンの準備を行うのは簡単なことではありません。疲労と緊張の中でのプレゼン、皆さんお疲れさまでした!



プレゼンが終わった後、急いで片付けをし、阿里磅生態農場を後にしました。スタッフの皆さん、ありがとうございました!午後は金山老街(Jinshan Old Street)に移動し、昼食と買い物を楽しんだ後、CCUのキャンパスへ移動。夜には台北市のレストランでさよならパーティーと最優秀発表賞の授与式が行われ、チームBが見事に栄冠を手にしました!パーティーには前理学部長のLo先生、生命科学科前主任のPoo先生、現主任のWu先生が駆けつけてくださり、懐かしい再会の時間となりました。



## 8月17日:台北動物園と自由行動

この日は台北動物園前に集合した後、チーム毎に自由に過ごしました。共に困難を乗り越えた CCU と 琉大の学生たちは、さらに親睦を深める良い機会となりました。



### 8月18日: さよなら台湾!

台湾最終日は、桃園空港での集合時刻だけが決まっていて、それまでは自由行動でした。学生たちは、龍山寺や国立台湾博物館などを訪れていたようです。空港に集まった顔には、初めて出会ったときの緊張感はなく、笑顔と満足感が溢れていました。別れを惜しむ学生たちの姿に、心が温まります。この経験を胸に、これからも長く交流を続けていってほしいと願っています。



CCU の皆さん、ありがとうございました!

来年の実習は沖縄で行います。また皆さんにお会いできることを楽しみにしています!



おまけ

